

TOTO

施工説明書

自動水栓一体形電気温水器用
スパウト

TEL120ACRX

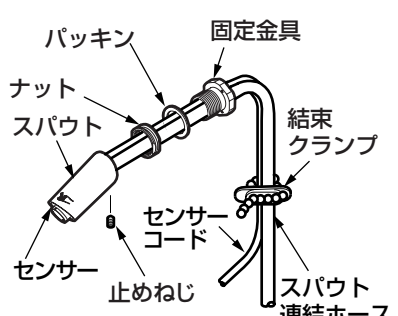
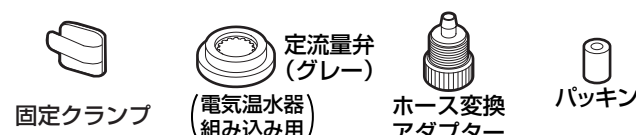
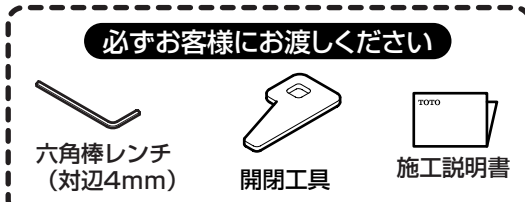
商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
本商品は自動水栓一体形電気温水器専用のスパウトです。

1 仕様

使用環境温度	1~40℃
感知距離	約10cm (手のひらをセンサーに向けたとき) ※手の出しかたによって感知距離は前後します。
センサーコード長さ	1.7m
用途	パブリックおよび一般住宅洗面所用

2 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

スパウト部	その他
	 <p>必ずお客様にお渡しください</p> 

3 取り付け前に

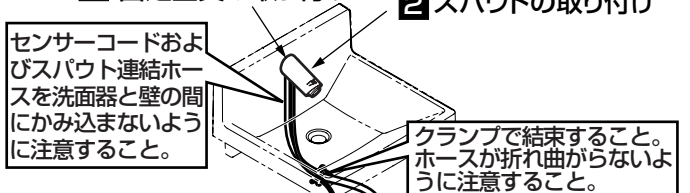
- センサー面を傷つけないよう十分にご注意ください。
- インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤動作することがあります。
- 梱包前に通水検査をしていますので商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。
- アクアオートは屋内用ですので、屋外では使用しないでください。
- ステンレス製およびめっきを施した手洗器や洗面器にはご使用できません。(誤動作するおそれがあります)
- 本商品は右記洗面器専用のスパウトです。他の洗面器には取り付けできません。
- 取付穴径の異なる洗面器やカウンターには取り付けないでください。商品と取付穴にすき間が発生し、取付穴から水漏れするおそれがあります。

取付可能洗面器品番	取付穴径
L120D L120DM L130D L130DM	洗面器 φ29
L520	カウンター φ29

4

施工手順

1 固定金具の取り付け



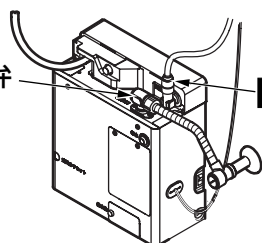
2 スパウトの取り付け

クランプで結束すること。ホースが折れ曲がらないように注意すること。

6 センサーコードの接続

5 スパウト連結ホースの接続

3 定流量弁の交換



4 ホース変換アダプターの取り付け

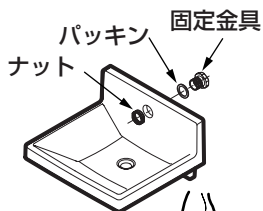
注意

●クリーンドライ(温風乾燥器)などのセットでは、クリーンドライのセンサービームが洗面器内に入らないよう、それぞれを離してセットしてください。

1 固定金具の取り付け

①固定金具にパッキンを取り付け、洗面器(またはカウンター)の取付穴に裏側から差し込む。

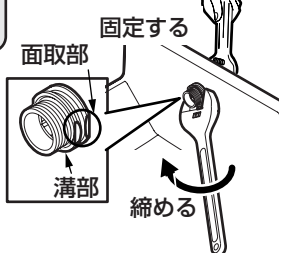
②洗面器(またはカウンター)の表面からナットを取り付け、固定金具を仮固定する。



注意

固定金具およびナットを取付穴の中央に取り付けてください。

③固定金具をスパナで固定し、表面のナットをスパナで回してしっかり固定する。この時止めねじをナットの溝部にとめるためナットの面取部が縦になるまで増し締める。



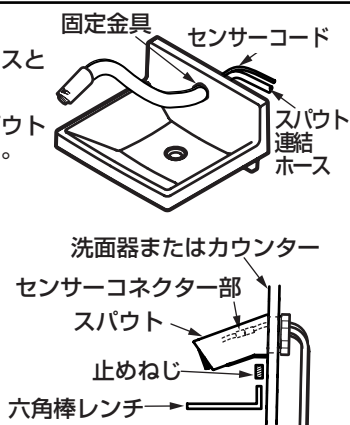
2 スパウトの取り付け

①固定金具にスパウト連結ホースとセンサーコードを通す。

②センサーコネクタ部をスパウトの内側上部に奥まで収納する。

③スパウトを洗面器(またはカウンター)面に密着させ、付属の六角棒レンチを使用して止めねじで固定する。

スパウトが洗面器に密着しない場合は、センサーコネクタをスパウトの上側奥まで入れてください。

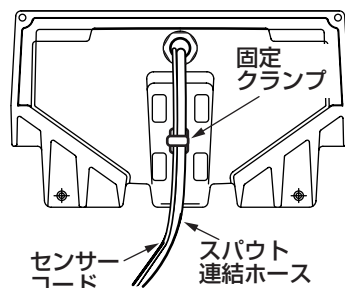


壁掛洗面器に取り付ける場合

④付属の固定クランプを洗面器裏面の右図の位置に貼り付けて、センサーコードおよびスパウト連結ホースを固定する。

注意

- 固定クランプは貼り付け面の汚れを拭きとってから貼り付けてください。
- スパウト連結ホースが折れ曲がらないよう注意してください。
- センサーコードおよびスパウト連結ホースを洗面器裏面の凹部を通るように引き回してください。



⑤洗面器をバックハンガーに取り付け固定する。

注意

センサーコードおよびスパウト連結ホースを洗面器と壁の間にかみ込まないよう注意してください。

⑥センサーコードおよびスパウト連結ホースのかみ込みがないか確認する。

3 定流量弁の交換

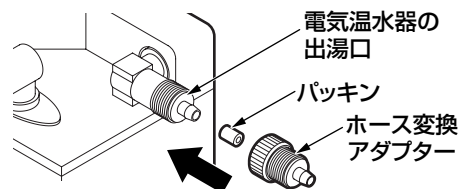
定流量弁の交換方法は、電気温水器の機種により異なります。セットする電気温水器の施工説明書をご確認のうえ、交換してください。

注意

同梱の定流量弁に必ず交換してください。交換しないと吐水流量が不足して、手洗いがしにくくなります。

4 ホース変換アダプターの取り付け

①ホース変換アダプターのゴムパッキンを電気温水器の出湯口に取り付ける。



②ホース変換アダプターを取り付ける。

注意

必ず手で締め付けてください。



5 スパウト連結ホースの接続

電気温水器に同梱されている施工説明書をご確認ください。

6 センサーコードの接続

電気温水器に同梱されている施工説明書をご確認ください。